

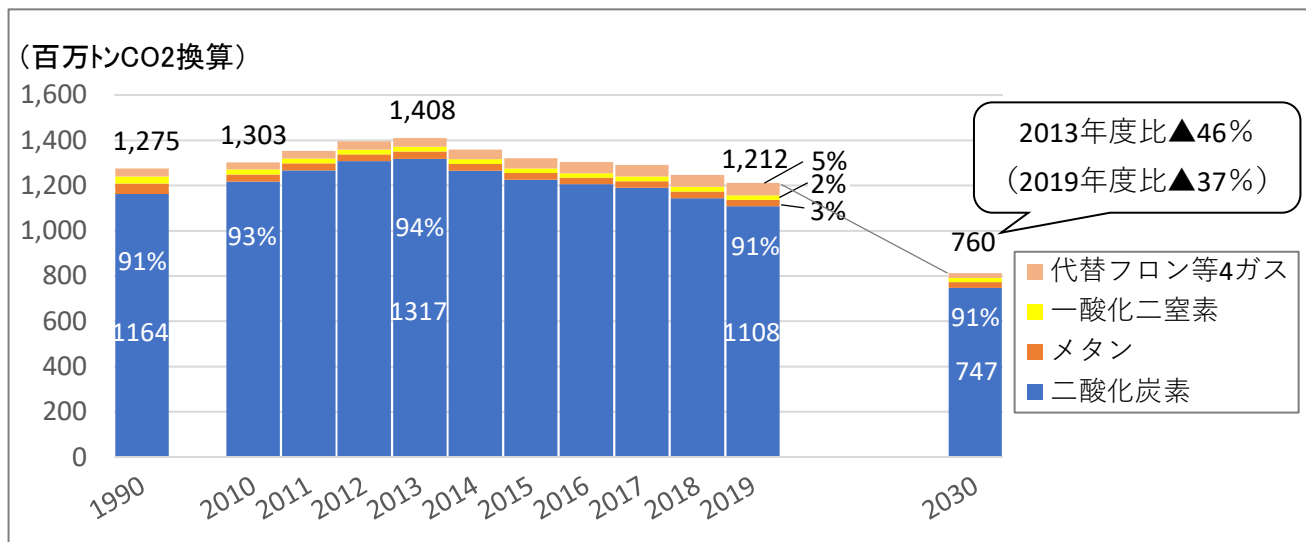
Ⅲ-1-⑤各温室効果ガスの排出量の推移

日本の温室効果ガスの推移は下記のとおりです。

2010年以降は、原子力発電所の停止で、一時、CO2が増加し、2013年にピークとなりました。その後は6年連続で減少しています。

【2019のCO2の内訳】

2019のCO2 = エネルギー起源 + 非エネルギー起源			
1108	=	1029	+ 79.2



出典: 環境省資料

(2019年度温室効果ガス排出量)

各温室効果ガス排出量の推移